

**東京五輪に向け国際化を推進
ドイツとの交流で地域活性化を目指す**



新たな国際コーディネーターが着任

2020年の東京五輪に向け、参加国との交流で地域活性化させていこうとするホストタウン制度。市は、ドイツのホストタウンに認定されました。これを機に、ドイツとの交流事業を始めとした国際化を推進します。8月1日、国際交流員を務めたドイツ出身のシャネット・フックスさんが、国際化推進コーディネーターに着任。文化・語学講習を行うほか、ドイツはもとより世界に市の情報を発信します。

**東京にいる人とITを使い交流し
小林の魅力を発信する**



東京にしながら小林を体験

市は、NTT データと連携し、東京のビル内にどろんこプールを設置。インターネットを介し、二原地区のどろんこパレー会場と中継を行いました。二原地区の会場の様子を見た東京の参加者は、「来年の夏はぜひ小林に行ってみよう」と感想を口にしていました。IT 技術を活用し、空間を共有することで、都会に向けて、市の魅力を発信しました。

市政 Topics

市が取り組む施策や事業を紹介します。

**コンビニや郵便局でも
市税などの納付ができます**

提携コンビニは納付書裏面を確認

平成 27 年度から、市税などの納税や使用料などの支払いがコンビニや郵便局でできるようになりました。納付書裏面に記載された全国の提携コンビニで納付できます。手数料はかかりません。ぜひご利用ください。納付期限を過ぎたもの、30 万円以上のものではない場合があります。



**南小学校区きずな協働体設立に向け
10 人に地域支援員を委嘱**

南小学校区の活性化を目指します

市は、地域みんなでまちづくりを行うきずな協働体設立を推進しています。8月19日、南小校区の10人に地域支援員を委嘱。これから1年間、地域の現状、課題を整理し、地域資源の再発見などに取り組みます。支援員の小久保信雄さん（後川内区長）は「南小校区の活性化に向けてみんなで力を合わせて頑張ります」と話していました。



小林の
わけもん
Vol.5

YOU CAN MAKE IT !!
KOBAYASHI YOUNG

小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介！

すきむらんどイベント実行委員会
イベント部部长
の
じゅんべい
井野 純平 さん



イベント部おそろいのポロシャツの裏には「山魂」の文字。須木の若者の底力を見せるという思いが込められています。

**多くの人が楽しめるイベントで
須木地区を盛り上げたい**

須木地区の「滝まつり」や「栗まつり」などを企画・運営するすきむらんどイベント実行委員会イベント部部长を務めるのは井野純平さん、27歳です。同部のメンバーは、20代、30代が主で、井野さんは21歳のときに入部。「責任感が強く、行動力がある」とメンバーから信頼され、昨年からは部長を務めることに。

「メンバーの中でも若い私
が部長を務めることができ
るのは、先輩方が積極的に
協力してくれるから」。
現在は、9月22日開催の
栗まつりに向け準備に取り
組んでいます。
「若い人が少ない中、住ん
でいる私たちだからできる
ことがある。若者のアイデ
アで須木地区をもっと盛り
上げたい」と意気込みます。

9/17
~10/23

生駒高原コスモスまつり

100万本のコスモスを昼も夜も楽しめます

日時／9月17日(土)
～10月23日(日)
時間／9時～17時
場所／花の駅 生駒高原



青い空の中、夷守岳をバックに100万本のコスモスが一面を埋め尽くします。◆内容=秋の物産市場、ご当地グルメ屋台、10月8日～10日、15日～16日はコスモスのライトアップ、打ち上げ花火などを行います ●問=花の駅生駒高原 (TEL 27 - 1919)

9/22

Pickup Event

すきむらんど栗まつり 2016

「栗狩り」「魚のつかみ取り」で須木を満喫

日時／9月22日(木・祝)
9時～15時
場所／すきむらんど
須木地区の栗農園



秋の味覚「須木栗」を満喫できるイベントです。◆内容=栗狩り体験(入園料200円、収穫した栗は別途料金)、魚のつかみ取りやステージイベントなど◆注意事項=須木グラウンドより無料シャトルバスを運行しています。●問=すきむらんど (TEL 48 - 2480)